

平成30年度 天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会 大阪府ラウンド
チームへの連絡事項及び競技上の確認事項 大会実行委員会

《会場使用について》

1. 開場時間は、8：45です。ただしアリーナはコート設営を行っていますので、場内アナウンスがあるまで2F観覧席で待機してください。
2. チーム受付（9：00～）は、メインアリーナ右奥の本部席前で行います。代表者会議は（9：15）メインアリーナ右奥の本部室内で行います。
3. ロビーや通路でのウォームアップは控えてください。特にボールの使用は厳禁です。
4. 会場内でチームが出したゴミについては、責任をもってチームが必ず持ち帰ってください。
5. 当日はプールの利用客も多く、駐車場の混雑が予想されます。公共の交通機関の利用をお願いします。体育館正面入り口前の道路での自動車への乗降は控えてください。（一般車の通行の妨げとなります）選手の送迎は、自家用車、マイクロバスも含めて第1駐車場内で行ってください（30分まで無料）。

《競技運営について》

- 1 本大会は、平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則に則る。
（ネットの高さは、男子2.43m、女子2.24mとする。）
- 2 試合は、全試合3セットマッチとする。なお、3位決定戦は行わない。
- 3 各セットに1回、どちらかのチームが13点を先取した時点で給水のためのタイムアウトを30秒間設定する。
- 4 本大会の使用球は、男子ミカサ製（MVA300）、女子モルテン製（V5M5000）とする。
（ワンボールシステムで行うので、コート外へ出たボールは速やかにコートに戻して下さい。）
- 5 チームの構成は、部長、監督、コーチ、マネージャー、トレーナー各1名、選手14名以内（申込は18名まで）とする。必要に応じてドクター、通訳1名を加えることができる。
（チーム役員の服装は、統一されたものを着用。また、ショート・ハーフパンツは不可）
- 6 チームスタッフの変更は、代表者会議をもって受付終了とするので、該当チームは「スタッフ変更届」用紙にて競技委員会に提出すること。選手に関しては、プログラムの記載ミスのみ変更を受け、それ以外は一切認めない。（背番号の変更も認めない）
- 7 各試合の「エントリー」用紙は、前の試合の1セット終了までにメインアリーナ本部席に提出すること。
- 8 ライン・アップ・シートは、公式ウォームアップ時に「2ndレフェリー」に提出すること。
尚、ライン・アップ・シートは担当審判員が試合前の合同練習時に両チームに配付する。
- 9 試合開始時刻はプログラムに掲載してある通り、第1試合目のみ設定（10：00ホイッスル）し、第2試合以降は追い込みで行う。各試合とも5分の合同練習（パス程度）後、プロトコールに入る。
準決勝戦と決勝戦の間は、準決勝第2試合終了後20分間の休憩（ボールの使用不可）を取り、その後5分間の合同練習を行い、プロトコールに入る。
- 10 第1試合開始までのタイムスケジュールについては、下記の通りとする。

8：45	開館（2F観覧席のみ使用可）
9：00	受付け（参加費徴収）メインアリーナ本部室前
9：15	代表者会議（メインアリーナ本部席前）
ネット設営完了次第	ボールを使ったW-up（フリー）
9：40～	第1試合のチームによる合同練習
10：00	第1試合開始
- 11 リバロ・プレーヤーのユニフォームについては、他の競技者と対照的な色のものとする。
紛らわしい場合は、ベストの着用を依頼することがある。
- 12 閉会式は行わず、コート表彰とする。
男女とも優勝・準優勝のチームにブロックラウンドへの推薦状を授与する。
また、優勝チームにはビクトリーTシャツを授与する。